



外国出張報告書

平成27年 7月 8日

1. 出張国名 バングラデシュ、パラオ
2. 出張月 平成 27年 6月
3. 出張目的 インド、バングラデシュにおける塩類土壌に対応する育種、栽培、土木等技術体系の開発に関する可能性調査 (FS 調査) : D
 島嶼農業における養水分の利用実態と環境への負荷軽減の可能性調査 (FS 調査) : D

4. 成果の概要

バングラデシュのダイズ栽培地を訪問し、育種と栽培、塩害状況等について栽培農家及び現地研究者から情報を収集した。ダイズ栽培の盛んな地域で、開花・結実期の塩害は大きな問題となっていた。一方、バングラデシュの圃場の大部分において排水路が整備されていないことが判明した。パラオでは中国本土からの移民による農業が、中国からの観光客増に呼応して、小・中規模な土地開発とともに進められつつあった。都市化や農地等土地開発が、飲料用途のダムへの泥土の流入や海水の富栄養化を引き起こしている可能性が示唆された。